

令和5年度 総合的な学習の時間 全体計画 江戸川区立大杉東小学校

校長名 高橋 真

名称: 総合的な学習の時間

学校の教育目標	よりよい目標を実現する子 考える子 やさしい子 やりぬく子
----------------	--

国が示す総合的な学習の時間の目標
<p>探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。</p> <p>(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。</p> <p>(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。</p>

学校の総合的な学習の時間の目標
<p>1 既習事項を生かして探究的に問題を解決する能力を育てる。</p> <p>2 自分にとって意味ある課題を設定し、自分らしく追究し、自己表現する力を育てる。</p> <p>3 探究的に問題を解決していく中で、ものの見方・考え方を育てる。</p> <p>4 身の回りの人や自然、社会との関わりの中で、問題の解決や探究活動に主体的・協働的に取り組む心情を育てる。</p> <p>5 自らの生き方や考え方を確かに、自己実現を目指す意欲と能力を養う。</p>

育てようとする資質や能力及び態度	
知識及び技能	
第3・4学年	第5・6学年
各教科等で学習したことを思い出しながら主体的に課題解決に取り組み、学習したことを自分らしく表現する能力。	各教科等で学習したことをもとに、総合的に考えながら主体的に課題解決に取り組み、学習したことを効果的に表現する能力。
思考力、判断力、表現力等	
第3・4学年	第5・6学年
課題解決の過程で自他のよさに気づき、学習したことをもとに、よりよく生活しようとする心情。	課題解決の過程で自他のよさや可能性に気づき、学習したことをもとに互いを尊重してよりよく生きていこうとする心情。
学びに向かう力、人間性等	
第3・4学年	第5・6学年
身の回りの人や社会、自然とのかかわりを通して、自分が追究したい課題を発見する能力。調査や発表で、他者と積極的にコミュニケーションをとろうとする心情。	身近な人や社会、自然とのかかわりを通して、自分が深く追究したい課題を設定する能力。調査や発表で、他者と積極的かつ効果的にコミュニケーションをとろうとする心情。

内容	学習対象	学習事項
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉、身の回りの人々の支え ○一人一人がかげがえのない存在であることや、助け合って生きることの大切さ 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校学区域の特色である「野菜畑」「親水公園」やそれらに携わる人々の思いや願いを実感する。 ・障害のある人とふれあい、誰もが「幸せに暮らしたい。」という思いや願いをもっている。
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ○防災、自分の身の回りの環境問題 ○身の回りの人々の支え 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみや水など、生活に存在する無駄と、その無駄をなくし生活を改善する方法防災について考える。 ・今までの自分の成長を支えた人々の思いや願いを実感し、これから一層前向きに生きていこうと考える。
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の人々の支え ○環境問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちは多くの人たちに見守られて、安全に安心して生活していることを実感する。 ・地球温暖化など、地球規模の環境問題を知り、改善のために日常生活でできることを考え、実行する。
第6学年	○周年	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の発展に貢献した熟年者の方々の長年の努力を調査し、尊敬の念を得る。 ・自分たちからも進んで地域への貢献する。 ・卒業に当たり、感謝とこれからの決意の念の、様々な形で表現する。

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
<ul style="list-style-type: none"> ・3年生は福祉、4年生は防災、5年生は環境、6年生は国際を主なテーマとする・学区域や身近な地域を歩いての調査(3年) ・学校内外でのボランティア活動(6年) ・障害のある人との交流(3年) ・熟年者の方々の長年の努力による地域の発展(6年) ・様々な人々の支えによる自分の成長と、前向きに生きていこうという決意(6年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別・グループ別の活動 ・ポートフォリオや意見交換で学習の進捗を確認し、それに応じて助言を行う。 ・全員での活動 ・考える視点を与える助言を行う。 ・読書科との関連 	<ul style="list-style-type: none"> ・用務主事や町会の人たちにも協力をいただき、学校・地域をあげて指導にあたる。 ・学年により、グループ別指導を原則とする。専科教員の協力も得る。 ・栄養士・調理師・用務主事にも協力をいただき、指導にあたる。 ・障害のある人をGTとして招き、全員で話を聞いたり、GTが複数である場合はグループ別に指導したりする。 ・地域の歴史や戦争中の生活に詳しい熟年者をGTとして招き、グループ別に指導にあたる。 ・卒業関連行事で、保護者に発表することを前提に指導にあたる。 	<ul style="list-style-type: none"> 本校総合的な学習の時間の評価4観点 ・課題設定する力 ・課題追究する力 ・表現する力 自己の生き方を考える意欲と能力について ・行動観察 ・記述 ・発言 ・発表 ・作品 ・自己・他者評価 ・ポートフォリオにより、評価する。